

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 平成26年4月11日（金）放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告について
- (2) 豊橋善意銀行 維持会員募集のお願い
- (3) 豊橋善意銀行 50周年のお知らせ

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔4月3日（木）～4月9日（水）分〕

○お金の寄付は、	合計	11件	41,025円
内訳			
自由預託金		5件	10,000円
チャリティーボックス募金		4件	29,025円
誕生日献金		2件	2,000円

今週の主な寄付は、JA 豊橋産直プラザ様、ニューライフフジ二川店様を始め、合計4件、29,025円のチャリティーボックス募金をお寄せいただきました。このチャリティーボックス募金は、スーパーや飲食店の店頭などに豊橋善意銀行の募金箱を設置して頂き、お店をご利用される皆様に広くご協力を呼び掛けていただくもので、東三河で約700件に設置させていただいております。

また、このチャリティーボックスを店頭を設置して頂けるお店など、随時募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

○品物の寄付は、合計16件

主な寄付は、天叡会豊橋輝宗院（てんそうかい とよはしきそういん）様より、プルトップ11キログラム、使用済切手、ベルマークをお寄せいただきました。豊橋善意銀行では、アルミ缶やプルトップはリサイクルし、その収益金を地元の社会福祉活動に活用、使用済切手は日本キリスト教海外医療協会を通じて、アジア・アフリカの国々へ保険医療従事者を派遣する活動の支援へ、ベルマークは豊橋市内の、知的障害児更生施設などへお渡しし教育資材購入などに充てられています。

(2) 豊橋善意銀行 維持会員募集のお願い

豊橋善意銀行は、民間の立場で社会福祉の推進に当たる団体で、その運営は豊橋善意銀行の活動に共鳴し、支援して下さる個人や企業団体の有志の皆様が納めていただく維持会費でまかなっております。「善意のかけ橋」活動を推進するため、維持会員になって頂ける方を求めています。

維持会費は、年額となっており、個人が1口、2,500円、企業団体は1口、10,000円となっており、口数は、自由に設定していただく事ができます。ご支援いただける個人、企業・団体様は、豊橋善意銀行窓口へお問い合わせください。

(3) 豊橋善意銀行 50周年のお知らせ

豊橋善意銀行は、昭和39年に創立されて以来、お金や品物の寄付、様々なボランティア活動を、福祉施設や支援を必要としている人々と繋ぐ、「善意のかけ橋」として活動している民間団体です。これまで多くの市民の皆様の温かいご理解とご協力、また様々な寄付やボランティア参加を頂き、事業を継続してまいりました。また、昨年度の平成25年度からは特定公益増進法人として認められ、公益財団法人へと組織変更をしました。そして、今年の平成26年7月に、満50周年を迎えることとなりました。今後周年記念事業を行い、50周年の感謝と、更なる地域貢献を図ります。これまでご支援、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後とも変わらずのご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

以上